

外郭団体中期経営計画シート(平成30年度～平成32年度)

外郭団体名	公益財団法人 堺市教育スポーツ振興事業団	設立年月日	平成8年12月5日設立	所管課	教育委員会事務局地域教育支援部地域教育振興課
-------	----------------------	-------	-------------	-----	------------------------

1. 基本方針

設立目的	求める役割 【所管局】	外郭団体がめざすべき将来像
<p>スポーツ・レクリエーションの振興を通じて、堺市民が健康で人間性豊かな生活を送り、かつ良好なコミュニティを形成すること及び青少年活動の振興を通じて、青少年自らが自主性と社会性を育み、心身ともに健やかに成長することに寄与する。</p>	<p>これまで培ってきた団体の豊富な知識、経験やノウハウ、また、市の外郭団体や公益財団法人としての特性を活かしつつ、安定した経営を行う中で、以下の事業について、市民ニーズに機動的に対応し、先導的に質の高い市民サービスを提供する。</p> <p>○放課後児童の健全育成 「子育てのまち・堺」の実現に向け、子どもたちが様々な体験や人との関わりの中で健やかに成長し、安心して過ごせる環境の創出など、放課後等の児童の健全育成の推進を図る。</p> <p>○スポーツ施策の推進 「スポーツタウン・堺」の実現に向け、市民が身近にスポーツに親しむことができる環境の創出やスポーツ活動を通じた地域交流の機会の提供など、スポーツ施策の推進を図る。</p>	<p>○市の施策と連携しながら、放課後児童の健全育成とスポーツ施策(特に、教育とスポーツ施策との有機的な連携)の推進を担う団体として、経験、ノウハウが蓄積され、専門性を備えた質の高い市民サービスを提供できる団体</p> <p>○民間だけでは質・量の確保・提供が困難なサービスの担い手として、そのモデルとなり、また、市の施策における良きパートナーとしての役割を果たせる団体</p> <p>○事業実施にあたっては、要員管理や財務分析結果などを踏まえた適切な業務受託を図り、安定した経営を行う団体</p>

2. 環境分析

外郭団体	所管局	外郭団体の対応方針
<p>○少子化や共働き世帯の増加など、子どもをとりまく環境の変化や子どもの学習・読書習慣の定着や体力向上など子育て支援に関する市民ニーズが多様化している。</p> <p>○子どもの体力向上、成人の健康意識の高揚や高齢者の生きがいづくりなど、スポーツやレクリエーションに対する市民ニーズが多様化している。</p> <p>○東京オリンピック等、国民的スポーツイベントの開催など、市民のスポーツへの興味・関心が高まっている。</p> <p>○本市の成人の週1回以上のスポーツの実施率が、第2次堺市スポーツ推進計画の総合目標よりも約18ポイント低くなっている。(平成27年度時点)</p> <p>○維持管理している体育館やスポーツ施設が、建設から一定期間経過している。</p> <p>○平成25年4月施行の労働契約法改正に伴い、有期雇用職員について無期転換への対応や職員の処遇改善についての検討が必要となっている。</p> <p>○「のびのびルーム」運営事業の公募競争導入(平成29年度から)、また、大浜体育館改築に係るPFI事業への応募資格の喪失など、公共事業の受注環境が変化している。</p>	<p>○少子化・核家族化、都市化や女性就業率の上昇などの社会環境の変化を背景に、自主性、社会性や協調性の育成や体力向上などの子どもの健全育成に係る課題がある中、子どもが安全・安心に放課後を過ごせる環境づくりが求められている。</p> <p>○高齢化や生活の利便性向上などの社会環境の変化や国民的スポーツイベントの開催などを背景に、子どもの体力向上や市民の健康保持・増進などの課題がある中、市民のスポーツへの意識高揚に合わせ、子どもから高齢者までの市民が安全・快適にスポーツに取り組みめる環境づくりが求められている。</p> <p>○主な受託業務の全面公募化、労働契約法改正に伴う有期雇用職員の無期転換や最低賃金の引上げなどの課題がある中、外郭団体・公益財団法人の特性や経験豊富な人材の活用、効率的な事務処理の推進など、団体の「強み」を十分活かして「弱み」を最小化しつつ、適切な業務受託の下、さらなる市民サービスの質の向上が求められている。</p>	<p>○教育やスポーツ施策、それらの有機的な連携により、次代を担う児童の健全育成に資する取組を加速させる。</p> <p>○子どもから高齢者まで多くの市民にスポーツの機会を提供するため、体育館利用者数の増加に向けた施策を展開していく。</p> <p>○指定管理者として、施設の状態把握に努め、適切な修繕や維持管理を行い、利用者が安全で快適にスポーツに取り組みめる環境を提供する。</p> <p>○更新を繰り返してきた有期雇用職員の無期転換について、専門家の意見を聴き、円滑な手続きを進める。</p> <p>○放課後児童健全育成並びにスポーツ施策において事業の充実を図る中で、受託金額だけでなく当事業団が持つポテンシャルを十分発揮できるような提案内容を検討し、指定管理者の指定や受託事業の獲得をめざし、公益財団法人として安定した継続性のある財政基盤の確立を図る。</p>

4. 中期経営目標(平成30年度～平成32年度)

中期経営目標	<p>【教育とスポーツ施策の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育とスポーツ施策、それらの有機的な連携による次代を担う児童の健全育成へのさらなる取組の実施 ○放課後児童対策事業の安全・安心な管理運営の実施 ○ライフステージに応じたスポーツ教室の実施 ○利用者が安全で快適に利用できる体育館の管理運営の実施 <p>【持続的な組織運営体制の確立】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○さらなる業務改善とともに検証改善を重ねた、より適切な組織運営体制を確立 ○無期転換対象の有期雇用職員について、策定した実施方針に基づく適切な転換 <p>【継続性のある財政基盤の確立】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ノウハウの蓄積による安定した職員体制の確立、職員のスキルアップ、事務のOA化等の業務改善によるコストの削減 ○各事業の財務分析や管理運営方法の見直しによる収支改善 ○業務獲得による法人全体での収支の安定性を確保
	所管局意見【所管局】
	<p>○平成27～29年度の中期経営計画の検証改善を踏まえ、外部環境評価や団体分析を適切に行い、「教育とスポーツ施策の充実」に向けた取組については、これまで培ってきた団体の豊富な知識、経験やノウハウ、また市の外郭団体や公益財団法人としての特性を活かしつつ、さらなる市民サービス充実に向け、目標設定されている。</p> <p>○また、各事業を支える「持続的な組織運営体制の確立」や「継続性のある財政基盤の確立」に向けた取組についても、外部環境評価や団体分析を適切に行い、目標設定されている。</p>



5. 中期経営方針

中期経営方針	平成30年度方針	平成31年度方針	平成32年度方針
	<p>【教育とスポーツ施策の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育とスポーツ施策、それらの有機的な連携による次代を担う児童の健全育成へのさらなる取組の実施 ○関西マスターズスポーツフェスティバルへの参加協力(WMG2021関西開催に向けた機運醸成) ○堺プレイヤーズとの連携推進(次世代を担うジュニア育成) ○放課後児童対策事業の安全・安心な管理運営 ○ライフステージに応じたスポーツ教室の円滑な運営 ○安全・快適な施設利用環境の提供、体育館等の適切かつ円滑な管理運営 <p>【持続的な組織運営体制の確立】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○検証改善とともに、より適切な組織運営体制の確立 ○更新を繰り返してきた有期雇用職員の無期転換に向けた意向調査と無期転換の実施 <p>【継続性のある財政基盤の確立】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○さらなる業務改善の検討・実施 ○業務を継続的に受注獲得することにより、法人全体での収支の安定性を確保 ○放課後児童対策事業所(堺っ子くらぶ)の管理運営業務の受注獲得の検討 ○指定管理者として体育館管理運営業務の受注獲得 	<p>【教育とスポーツ施策の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育とスポーツ施策、それらの有機的な連携による次代を担う児童の健全育成へのさらなる取組の実施 ○関西マスターズスポーツフェスティバルへの参加協力(WMG2021関西開催に向けた機運醸成) ○堺プレイヤーズとの連携推進(次世代を担うジュニア育成) ○放課後児童対策事業の安全・安心な管理運営 ○ライフステージに応じたスポーツ教室の円滑な運営 ○安全・快適な施設利用環境の提供、体育館等の適切かつ円滑な管理運営 <p>【持続的な組織運営体制の確立】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○検証改善とともに、より適切な組織運営体制の確立 <p>【継続性のある財政基盤の確立】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○さらなる業務改善の検討・実施 ○業務を継続的に受注獲得することにより、法人全体での収支の安定性を確保 ○放課後児童対策事業の管理運営業務について、要員管理や財務面を踏まえた、受注規模や提案内容の見直し ○指定管理者として体育館管理運営業務の受注獲得 	<p>【教育とスポーツ施策の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育とスポーツ施策、それらの有機的な連携による次代を担う児童の健全育成へのさらなる取組の実施 ○関西マスターズスポーツフェスティバルへの参加協力(WMG2021関西開催に向けた機運醸成) ○堺プレイヤーズとの連携推進(次世代を担うジュニア育成) ○放課後児童対策事業の安全・安心な管理運営 ○ライフステージに応じたスポーツ教室の円滑な運営 ○安全・快適な施設利用環境の提供、体育館等の適切かつ円滑な管理運営 <p>【持続的な組織運営体制の確立】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○検証改善とともに、より適切な組織運営体制の確立 <p>【継続性のある財政基盤の確立】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○さらなる業務改善の検討・実施 ○業務を継続的に受注獲得することにより、法人全体での収支の安定性を確保 ○放課後児童対策事業の管理運営業務について、要員管理や財務面を踏まえた、受注規模や提案内容の見直し ○指定管理者として体育館管理運営業務の受注獲得

6. 特記事項

特記事項【所管局】	<p>平成29年度より放課後児童対策事業が公募化となるなど、教育・スポーツの両事業において民間事業者との競争環境の下、団体が持つ専門性を十分活かし、絶えず市民ニーズを意識しつつ、事務事業の検証改善を繰り返すことで、各事業における先導的な役割を担い、機動的に質の高い市民サービスの提供を行い、本市の「子育てのまち・堺」「スポーツタウン・堺」の実現に貢献された。</p>
-----------	---